

<データ同化夏の学校 2022 プログラム (仮) >

日時: 2022年8月8日 8時30分~8月10日 15時

場所: プラザホテルむつ (青森県むつ市)

8月8日 (月)

8:30 開校式

8:50 川崎能典 講義 1 「ARMA モデル: ブラックボックスアプローチの一つの源流」

(9:40 休憩)

9:50 大石俊 講義 2

研究発表

11:00 大石俊 「LETKF-based Ocean Research Analysis (LORA) の精度評価」

(11:30 昼休み)

研究発表

13:00 加藤亮平 「局地的大雨予測のための雲レーダー同化手法の開発」

13:30 赤見彰一 「集中豪雨の予測精度向上に向けた局所粒子フィルタの安定化手法の開発」

14:00 足立佳隆 「Neural Radiance Field を用いた雲の立体構造の再現」

14:30 盛拓矢 「勾配ブースティングを用いた台風の急速発達予測」

(15:00 休憩)

研究相談

15:10 梅宮悠輔 「観測機器の制約を考慮したデータ同化による観測の最適化」

15:40 綿引壮真 「観測インパクト評価 EFSO の気象分野以外への適用について」 (オンライン)

16:10 残りの時間で参加者自己紹介

17:00 1日目終了

8月9日 (火)

8:30 演習課題説明

9:30 グループごとに演習

(11:30 昼休み)

13:00 演習

17:00 ポスターセッション

19:00 2日目終了

8月10日 (水)

8:30 演習成果発表, 講評

(11:30 昼休み)

研究発表

- 13:00 榎本剛「Gauss-Newton に Rosenbrock は簡単すぎる」
- 13:30 山崎哲「LETKF spread シグナルの先駆的増幅現象」
- 14:00 広瀬直毅「海洋データ同化をより簡単に」
- 14:30 議論
- 15:00 解散

8/9 ポスター発表

- 中下早織「未定」
- 鳥山菜海子「台風の眼の大きさによる衛星画像の解析」
- 西澤勇祐「土木構造物の健全性評価に向けたデータ同化活用の検討(仮)」
- 堀江陽介「DELFT3D を用いた衛星データのデータ同化に関する研究」
- 岡田輝久「アンサンブル 4 次元変分法による沿岸低次生態系モデルの最適化」
- 中野慎也「未定」
- 藤井陽介「国連海洋科学 10 年プロジェクト SynObs とアルゴフロートの塩分ドリフトを対象とした観測システム実験」